

「いわて老連だより」号外第37号 東日本大震災情報

平成 23 年 7 月 8 日

○ のじぎくクラブ兵庫（兵庫県老人クラブ連合会）から兵庫県西脇市を産地とした先染織物「播州織」を使っての手づくり帽子 38 枚及び元気うちわ 38 本が届きました。

先月 6 月 21 日～23 日宮城・岩手両県で開催された全国都道府県・指定都市老連・事務局長会議の 2 日目に被災地訪問を 3 コースに分けて訪問調査した際に、被災地の陸前高田市老連小田桐秀雄会長、大船渡市老連中村中会長、釜石市老連栗澤稔副会長、大槌町老連柳田光悦会長、宮古市老連木村一夫会長・山内霜子副会長に贈呈したところです。猛暑のなか毎日、役員が手づくり帽子、元気うちわを利用して会員への支援活動に奮闘しております。のじぎくクラブ兵庫の女性部の皆さん有難うございます。

続いて、6 月 30 日に帽子追加分 78 個が届きました。早速に被災地老連 8 個及び県老連女性部委員に 2 個を配布させていただきました。

○ 被災者の皆さん思いがけない災害大変でしたね、毎日心が痛みます。
暑さもきびしくなって参りました、手づくりの帽子をお届けしたいと思います。
リバーシブルになっておりますので、お好きな方をどうぞ・・・
1 日も早い復興をお祈りします。お身体に気をつけながら頑張ってください。

兵庫県小野市老人クラブ連合会女性部会員から

○ 暑中お見舞い申し上げます。いつもあなたのとなりにいますよ。

兵庫県稲美町老人クラブ連合会女性部会員から

○ 稲美町老連、西脇市老連、三木市老連、小野市老連、加西市老連、加東市老連、多可町老連、相生市老連、赤穂市老連、宍粟市老連、淡路洲本市老連、淡路市老連、兵庫県老連



6 月 1 日から採用：古館主事



贈られてきたうちわ